

ダイキン工業株式会社

生産技術科平成20年度修了生 谷 直哉 特機事業部 品質保証部 品質管理課 勤務

◇呑み込みが早く、よく勉強しています。



特機事業部 品質保証部 品質管理課
課長 河野 幹 氏

当社は、空調機器とフッ素化学分野のリーディングカンパニーとして発展を遂げ、平成19年度に売り上げが1兆円を超えました。空調分野で世界No.1を目指しています。

その中で特機事業部は、防衛省向けの精密加工が要求される製品を作っています。最近では、呼吸器疾患の患者さんをサ

ポートする「在宅酸素医療機器」やヒート式給湯システム「エコキュート」の貯湯タンクユニットの生産など民需製品を拡大しています。

特機事業部は小さい町工場がたくさん集まったようなところで、設計からあらゆる加工、組み立てまで製造のすべての工程があり、それらを見たり、触れたりとは普通はできない経験ができます。

谷君は、平成21年4月に入社して、特機事業部に来たのは5月。それから事業部の製造、研究設計、品質保証などで研修し、9月から品質管理課のメンバーとなりました。見た目はおとなしい感じですが、呑み込みも早いし、よく勉強し、向上心が高いと感じています。

品質管理課にいと、いろんな職場のものを検査するので当社でどんなものを作っているか、全体が良く見えるようになります。今は、品質管理課という場を活かして、視野を広げて自分の可能性を伸ばしてもらいたい。将来、品質について製造側や設計側に提案できるようになれば一人前です。

四国能開大には、これからも技能を持っているスペシャリストを育てて欲しいと思っています。そのうえで自分を磨き続けることができる人材を企業は求めています。

◇大学校で専門を学んでいることは会社に入ってから大きな差です。



特機事業部 品質保証部 品質管理課
第一職場長 石丸 雄二 氏

私は、四国能開大の前身の香川職業訓練短期大学校のときの金属形成科出身です。昭和61年に当社に入社しました。四国能開大からは、今までに8名が当社に入社しています。

谷君には、勉強して欲しい意味も含めて11月から精密測定 of 三次元測定をやってもらっています。前向きで呑み込み

も早く、すぐ三次元測定機が使えるようになると思います。三次元測定機を使うにはプログラムが組めないといけない。そのためには図面が読めないと組めない。大学校で図面や加工を勉強してきているのでとっつきやすいのではないのでしょうか。大学校で2年間専門的な技能や知識を勉強してきている、この差は大きな差ですね。

■ダイキン工業株式会社

創業 1924年

資本金 850億円

主要な事業所

本社 大阪市北区

製作所 堺製作所（大阪府堺市）、淀川製作所（大阪府摂津市）、滋賀製作所（滋賀県草津市）
鹿島製作所（茨城県神栖市）

従業員数 連結：40,126名（単独：7,320名） ※2009年3月末現在

主な事業内容

業務用・家庭用空調機、圧縮機、フッ素化学製品、油圧機器、砲弾、誘導弾用弾頭、航空機部品等の製造・販売。空調で世界No.1を目指しているグローバル企業